

もう、使用済み“ろ材”は、 廃棄物ではありません。

「産業廃棄物の削減」。

いま、産業廃棄物業者をはじめ、
社会全体で取り組んでいる、とても大きな課題です。

それは、水道業界も同じ。

自治体だけでなく、私たち“ろ材メーカー”もまた、
産業廃棄物削減に向けて、微力ながら日々取り組んでいます。
しかし残念ながら、いま、
全国の使用済み“ろ材”の多くが、廃棄物として扱われています。

このままではいけない。

そんな気持ちから生まれたのが、

「ろ材の再資源化」

という新しい取り組みなのです。

ろ材の再資源化とは、浄水場から出る副産物を資源循環させること。
再び“資源”として再利用できる新しい仕組みです。

幸いなことに、その趣旨に賛同する企業が集まり、

ろ材再資源化促進協会を立ち上げるにいたりました。

日本の資源と安全でおいしい水を守るために、

官民一体となって環境への取り組みを推進してまいります。

💧 活動内容

今までの常識として、浄水場の使用済み“ろ材”は廃棄物扱いされていました。
私たちろ材業界が環境問題に取り組む一つとして、
使用済み“ろ材”の再資源化に取り組む運びとなりました。
また、それにより廃棄物の問題だけでなく、低炭素化問題にまで及ぶ、
広範囲の環境問題への取り組みができるようになりました。